

1 基本情報						
事業名	No.1	複合型コミュニティ「まちのえき」づくり				
事業区分	継続事業					
会計区分	一般会計					
予算費目	款	2	項	1	目	8

担当課		地域コミュニティ推進課
施策	1 市民自治活動・学び	
施策の方向性	持続可能な身近なコミュニティづくり	
行政改革大綱	(1)(4)	

2 事業の概要

事業概要 (全体計画)	集会所や公園などの歩いて行ける範囲の拠点において、新たに場づくり活動を行う市民活動団体(自治会等)に対して補助金を交付することにより、活動のスタートアップ支援及び継続的な伴走支援を行う。
期待する効果	身近な拠点に多様なサービスと人的交流を創出し、あらゆる世代が集い、誰もが居場所と活躍のある持続可能なコミュニティの構築に繋がる。

3 実施内容

R5決算		R6予算		R6決算(見込)	R7予算
各年度の概要	補助金 4,000千円 事業計画策定WS 491千円 情報発信 561千円 コミュニティ間交流 90千円	補助金 3,500千円 事業計画策定WS 690 千円 情報発信 330千円 選考謝礼 20千円 コミュニティ間交流 60千円 事業啓発等 17 千円			補助金 4,500千円 ネットワーク会議・研修等運営委託 1,342千円 情報発信 165千円 複合型コミュニティWS講師謝礼 60千円 事業啓発等 26千円
事業費(千円)					
	10需用費				
	12委託料				
	14工事請負費				
	18負担金補助及び交付金				
	その他				
財源(千円)					
	国庫・県支出金				
	市債				
	その他				
	一般財源				
KPI		指標1		指標2	
	指標名(単位)	まちのえき新規開設数(拠点)			
	目標値	3			
	実績値				
	目標値と実績値の 差分についての理由				

4 事業の成果・評価

施策の「めざす状態」の実現 に寄与したこと (事業の成果)				
行革評価(行政改革大綱に基づく評価)				
コスト意識 (費用対効果・財源確保)	評価	評価した根拠・理由		
	C			
	評価	評価した根拠・理由		
	B			
	評価	評価した根拠・理由		
	A			
	デジタル・データ活用 (デジタルの活用・EBPM)	評価	評価した根拠・理由	
	B			
事業実施上の課題 ・残された課題				
今後の取組方針	現状維持	判断理由		

5 行政改革推進委員会の評価

総合評価	1 行政改革推進委員会側の総合評価を5段階で選択 A：高い成果が得られた B：予定どおりの成果が得られた C：一定の成果が得られた D：やや不十分な成果にとどまった E：成果は不十分であった
A:高い成果が得られた	
判断理由・取組方針	